

やっ報

2017年 4月 24日 No118

発行 松本あきお後援会

(TEL 0847-82-2149)

URL <http://www.kagayakinet.ne.jp/~matumoto-313>

Eメール matumoto-313@sky.kagayakinet.ne.jp



どんぐり幼稚園お別れ太鼓

3月定例会

3月定例会は、3月6日から3月22日まで行われ、入江新町長の8つの挑戦を柱とした29年度予算、条例改正等、108議案と報告事項など提案され、いずれも原案どおり可決しました。一般質問は10名の議員が登壇しました。

誰もが挑戦できるまち・神石高原町の創造

97億7千万円でスタート

平成29年度予算は「誰もが挑戦できるまち・神石高原町」を基本理念とし「8つの挑戦」を柱とした施策を盛り込んだ予算が編成されました。

- ① 超付加価値農業の実現
 - ・プレミアムブランドの構築、産直市場の見直し等
- ② チャレンジファンドの創造
 - ・地域資源を活用した新規起業家等育成支援
- ③ 協働の町づくりの支援
 - ・協働支援センターの本格稼働
- ④ 世界を相手にできる人材づくり
 - ・中・高生海外研修の充実
 - ・3歳児から中学生まで一貫した英語教育の推進
 - ・ビジネスコンテスト
 - ・ふるさと回帰塾開設
- ⑤ 町民が尊敬しあえる環境

- ・ 町立病院の建設
 - ・ 保健・医療体制の整備
 - ⑥ 行財政改革の推進
 - ・ 定員適正化計画に基づく職員採用
 - ・ 積極的な財産活用
 - ⑦ 医療・福祉サービスの充実
 - ・ 達人ネットワークの構築
 - 定住促進の強化
 - ・ 第2定住団地の検討
 - ・ 遊休財産の活用
- ぶくろ
- 定住促進の強化
- ⑦ 医療・福祉サービスの充実

新年度予算の特徴

- ・ 基金などからの繰入金金が2億87百万円増
- ・ 町債（借金）2億2780万円増
- ・ 地方交付税 1億円減
- ・ 公債費（借金の返済）7,892万円増
- ・ 自主財源 2億7302万円増

29年度町内小学校・新入生及び児童

学校名	新入生	全校児童数
来見小学校	9	63
三和小学校	25	121
神石小学校	9	60
油木小学校	8	59
豊松小学校	0	32
小学校合計	51	335

町内中学校・新入生及び生徒数

学校名	新入生	全校生徒数
神石高原中学校	34	92
三和中学校	26	86
中学校合計	60	178

平成24年～平成28年出生数

24年	25年	26年	27年	28年
52	48	40	45	39

平成28年亡くなられた人 228人

平成29年度予算総括表 単位：万円

会計名	予算額	
一般会計	97億7,000	
特別会計	国民健康保険	12億5,380
	後期高齢者医療	3億7,480
	介護保険	18億5,510
	簡易水道事業	4億8,870
	飲料水供給事業	3,620
	農業集落排水事業	2億4,080
	総合開発事業	0
	分収育林事業	10
	計	42億4,790
	病院事業会計	4億0,351
合計	144億2,301	

こんな所に行きました

多くの人との出会いを大切にします。



11月 13 日 小野地域敬老会

小野地域では、農産物の品評会等行われますので毎年11月に敬老会が行われます。

演芸では、地元の若い人、小野出身の人、小中学生も駆けつけ心のこもった敬老会が行われます。

若い人のコミカルな歌と、踊りで会場は爆笑のうずとなりました。



29年1月9日 広島市全日空ホテルで行われた、広島県医師会の新年会に、入江町長、町立病院 原田院長と出席しました。



おかげさまで27年・全国議長会の表彰を受けました



2月18日 三次市で行われた「備北地区郵便局長会総会」に出席。神石高原町、世羅町、三次市、庄原市、府中市の一部の郵便局長、71人が参加されています。

春の高校野球県大会

油木高校が出場

大門高校に惜敗

油木高校野球部は、春季広島県高校野球大会北部地区予選を勝ち抜いて、県大会に出場しました。

県大会は、4月15日福山市民球場で、大門高校と対戦し、1点を先行し、押し気味に進めていきましたが、同点に追いつかれ、結果は10対2で敗れましたが、9人で予選を勝ち抜きよく健闘しました。夏の大会を期待しましょう。



健闘し惜しくも敗れた油木高校野球



油木保育所の退所式です。9人が退所しました。

仙養西・東の振興会が統合



入江町長と平元会長による看板の除幕式

連合広島

活性化フォーラム



連合広島主催の活性化フォーラムが4月15日、広島ワークピアで行われました。

基調講演は、湯崎広島県知事が、「欲張りなライフスタイル」について講演されました。

続いて、広島修道大学の市川学長から、「地域社会の発展」に貢献する地域の私立大学」について講演されました。

その後、パネルディスカッションが行われ、元気の広島に向けて意見が述べられました。

広島市・神石高原町友の会総会



総社マラソン・ゴール



平成29年度予算

新規事業&拡充された事業

タクシー運賃助成

路線バス・ふれあいバスの廃止に伴いタクシー運賃が助成されます。

対象者

- * 75歳以上の人
- * 身体障害者手帳の交付を受けている人
- * 介護保険の認定を受けている人

75歳以上の人は、免許を持っている人も利用できますので申請してください。

町内は利用1回につき、個人負担が600円です。

町外の利用は、通院のみ

1回 1万円以上の場合、5千円を町が補助

75歳以下の人が免許証を自主返納された場合は、3万円補助(タクシーチケットの0円を、50枚交付)

2種免許取得し補助

- 普通2種 上限 10万円
 - 大型2種 上限 25万円
- * いずれも、2分の1補助です。

いずみ保育所新築移転

予算額 3億4千万円

地域や保護者から、改築の要望が強かった「いずみ保育所」が旧神石中学校跡地に新築移転されます。

5月に入札し、来年3月に完成予定。平成30年4月から、新しい保育所に移ります。

なお、同じ土地に「神寿苑」も新築される予定です。



いずみ保育所完成予想図

道の駅・さんわ182ステーションのリニューアル

産直市場のあり方を検討

道の駅・さんわ182ステーションを大幅に改修するため、コーディネーターを配置して、建物の改装と合わせて、運営等についても検討します。

同時に福山市にある「まるごと市場」「油木百彩館」のあり方や経営等についても検討されます。

出荷者や消費者、それぞれの店舗の特性等を考慮して考え、無くてはなりません。

小・中・高校教育の支援

- ・ 世界を相手にできる人材づくりのため、高校生の海外交流研修を、4人から6人に、中学生の海外研修も新しく取り組めます。
- ・ 油木高校生の通学定期券の補助を、2割から5割へ拡充。
- ・ イングリッシュユニイキャンプの開催。小学校4年生を対象にALT等と1日英会話のみの体験学習を実施。
- ・ 中高生の英語検定料を補助します。

神石高原町立病院の建設

平成31年度完成に向け協議会で検討

町立病院の建て替えについて検討されていますが、用地については、町立病院移転新築候補地選定委員会、候補地の優先順位を決定し、第1候補地を(保健福祉センター西側)交渉中です。

新病院の建設に向け、地域の現状と新病院のあり方などを検討するため「町立病院協議会」を設置して検討します。ベット数については、

52床から60床の間で協議されます。

建設については、財源は、合併特例債を活用するため、平成31年度末までに完成させなくてはなりません。そのため、本年度中に用地の取得を完了し、基本設計・実設計に着手し、平成30年度から造成工事、31年度本工事と非常に忙しい工程で取り組まなくてはなりません。

フルマラソン完走しました



福山マラソンゴール前

吉備路総社マラソン	2月26日
*フルマラソン	
タイム	4時間43分06秒
福山市民マラソン	3月19日
*ハーフマラソン	
タイム	2時間 3分39秒